

報道関係者各位

株式会社バンダイナムコゲームス

バンダイ・ナムコ統合 10 周年記念企画 バンダイナムコゲームスの カタログ IP オープン化プロジェクトを 4 月下旬より開始 国内のクリエイターへ「パックマン」「ギャラクシアン」「ゼビウス」「マッピー」など全 17 キャラクターを開放

株式会社バンダイナムコゲームス(本社:東京都品川区、代表取締役社長:大下聡)は、2015年にバンダイとナムコが統合して10周年を迎えることを記念して、バンダイナムコゲームスのカタログIP(※1)を国内のクリエイターへ開放するオープン化プロジェクトを4月下旬より開始することとなりました。

対象タイトルは「パックマン」「ギャラクシアン」「ゼビウス」「マッピー」など全17キャラクターで、通常の著作権許諾とは異なり、キャラクター監修は行わず、簡易的な企画審査のみでコンテンツ提供が可能となります。多くのクリエイターの皆さんの幅広い発想で、スマートフォンアプリやブラウザゲーム、新規ネットワークデバイス分野への事業展開のアイデアなど、デジタルコンテンツの領域で広く活用いただきたいと考えています。

なお、コンテンツ提供可能なプラットフォーム・企画申請方法・ビジネスモデル等の詳細は、決まり次第ご案内します。

バンダイナムコゲームスは、自社のIPを多くのクリエイターの皆さんのアイデアによりUGC(※2)展開することで、ネットワークエンターテインメントのさらなる事業領域の拡大を目指していきます。

※1 バンダイナムコゲームスがこれまでに展開したオリジナルIP

※2 User Generated Contents の略。ユーザー生成コンテンツ



「パックマン」

(c)BANDAI NAMCO Games Inc.

■オープン化対象タイトル

パックマン	ギャラクシアン	ゼビウス
マッピー	ギャラガ	ディグダグ
ドルアーガの塔	バトルシティ	スターラスター
バベルの塔	ワルキューレの冒険	スカイキッド
ドラゴンバスター	妖怪道中記	源平討魔伝
ワンダーモモ	ワギャンランド	

※2015年3月末現在

※プレスリリースの情報は、発表日現在のものです。発表後予告なしに内容が変更されることがあります。あらかじめご了承ください。
※著作権表記中の(C)はOの中にCの表記を、商標権表記中の(R)はOの中にRの表記をしていただきますようお願い致します。

2015年4月1日より、株式会社バンダイナムコゲームスは、株式会社バンダイナムコエンターテインメントに社名が変わります。